

## イスラエル連立政権

2009年2月15日 アシェル・イントレーター

イスラエルでの最近の選挙の結果5つの主な政党が議席を伸ばしました。

カディマ:28 議席。中庸からリベラル派

リクード:27 議席。保守派

イスラエル我が家:15 議席。超右派、超世俗派

労働党:13 議席。リベラル派

シヤス:11 議席。保守派、超正統派

国会で 120 議席の内、過半数を得るためには少なくとも 61 議席を占める連立政権を形成しなくてはなりません。問題は、リベラル派の労働党が保守派と一緒にいるのを望まず、超正統派のシヤス党は超世俗派のイスラエル我が家と一緒にいるのを望まず、カディマとリクードの党首であるリブニとネタニヤフはお互いが相手に従っていると思われるのを望んでいないのです。

リブニはネタニヤフよりも投票数が多いのですが、保守側がより多く議席を獲得したので、ネタニヤフが政権を取る機会が多いのです。

神はこのように状況が「八方塞がり」になることをお許しになりました。それは、根本的な問題は、指導者たちが全体的な国家の利益よりも党利党略の方に関心があるからです。この神によるジレンマは指導者たちが優先すべき事を見直させるために起こされたことなのです。

(イスラエルでのメシアの御体の指導者として、私たちも自分たちの所属する団体の「流れ」や「派閥」の利益よりも御体全体の繁栄が重要であるということに心を合わせる必要があります。)

## 教皇とユダヤ教指導者

先週の木曜日(2/12)、教皇ベネディクト 16 世はアメリカのユダヤ教指導者評議会からの 60 名の指導者たちと会合しました。教皇は歴史を通してユダヤ人に苦しみを与えたことを悔いました。教皇は「ホロコーストは犯罪である。人類に対する犯罪だけでなく、神に対する犯罪である。」とカトリック教会に強く説いています。5月に教皇が聖地への旅を計画していますので、祈りの中に加えましょう。世界中のクリスチャンとユダヤ人との間に開かれた、積極的な関係を築く新しい時代に入っているのではないかと私は思うのです。

## キプロス「港」に関する神のご計画

今週、「Gateways Beyond(訳すと「門の彼方」)」の友人によって後援されているキプロスでの集会で教えを行っている間気が付いたのは、使徒 11:19-20 において、キプロスはエルサレムの聖徒たちの後を受けて使徒 1:8 からの「大宣教命令」を実行するための重要な基地となっていることです。使徒 11 章はキプロスに対する教会や国としての神のご計画を理解する鍵となります。キプロスは戦略的な港として据えられ、福音を述べ伝える者たちの「受け入れる」場所として機能しています。そこは「もてなす」賜物を持ち、諸国の伝道師のためのもてなしの場となっています。最終的に、そこは「送り出し」の基地となり、ヨーロッパ全土、中近東、そして北アフリカへ使徒たちによる伝道を開始するのです。キプロスがこの受け入れる、もてなす、そして送り出す神のご計画を成就するよう、どうぞお祈り下さい。

## ナイジェリアでの福音

先週、ナイジェリアのムビにおいて、ラインハルト・ボンケ師指導による大宣教集会から持続する「実」が伝わるよう祈り下さい。50 万人(!)以上が参加し、大勢の救い、癒やし、そして解放が伴いました。詳細は [www.cfan.org](http://www.cfan.org) をご覧下さい。

## トルコと黄金の燭台

イスラエルとの緊迫した関係について、トルコでの危機は今週も続いています。トルコはまたギリシャ領キプロスとも関係を緊迫化させており、1974 年にキプロス侵攻を行って以来、キプロスのトルコ領側に 3 万人の兵士を駐屯させています。トルコはまた、トルコ南東部に自分たちの国家を建国したいと望むクルド人たちと 25 年に渡る紛争を続けています。トルコ人と最も緊迫した関係を持つのはアルメニア人です。トルコは 1915 年から 1923 年にかけて 150 万人のアルメニア人を虐殺しました。トルコは、アルメニア人大虐殺は起こっていないと「否定」する多大な努力をしています。

しかしながら、トルコには積極的な神のご計画があります。黙示録 1:11 で栄光を帯びたイエシュア(イエス)が黄金の七枝燭台の間に立たれているのを見ます。燭台の七つの枝は黙示録の七つの教会を表します。これらの教会はすべてトルコにあります。これは特にアルメニア紛争とつながっているのは、アルメニア人の多くはこの第一世紀の教会の子孫たちだからです。

黙示録 1:11 にある七つの教会の栄光ある像はトルコの教会が神のご計画を理解する鍵となります。イスラムはトルコに紀元 6~7 世紀以降まで来ませんでした。トルコの真のアイデンティティーはイスラムではなく、これらの「黙示録」教会なのです。私はトルコの「旗」を深紅色の地に栄光ある黄金の燭台の柄を想像します。トルコの教会でリバイバルが起こるようお祈り下さい。

## ドイツの教会へ

次のホロコーストが来ようとしています。それはより規模の大きい世界的なホロコーストで、イスラエルに対する国際的なジハード(聖戦)と諸国の連合の組み合わせによるものです。ドイツの真の教会が諸国に語るのはペテロと比較することができます。彼は強く、自然に指導者となった人でした。しかし、危機の時彼は主を否定しました。これが起こることを神はお許しになり、彼が戻ってきた時に彼は兄弟弟子たちを強めることができるようにされたのです。ドイツの教会は戻ってきてヨーロッパの兄弟国の信者たちを強めます。神は最初のホロコーストの時、ドイツの教会が「主を拒否」することをお許しになり、次のホロコースト時には彼らは強く立ち上がり、大胆になるようにされるのです。

メシアニック・ジューとして、ドイツのクリスチャンに対して赦しを乞いたいと思っています。私たちの多くがあなた方(ドイツ人クリスチャン)の所にやってきて、罪意識や操作を促すメッセージを行ったからです。神はあなた方の国を 50 年近く分割(1945 年～1989 年)によって罰しました。しかし、主は私たちの国をほぼ 2000 年に及ぶ離散(紀元 70 年から 1948 年)によって罰しました。当然離散は分割より重い処罰であり、2000 年は 50 年よりも遥かに長いのです。中傷する私たちは一体何者なのでしょう。

ナチス主義の哲学はアーリア人至上主義に基づいており、ドイツ人が人種的に優れているというものです。これには確かにユダヤ人の人種的なプライドと類似した要素を持っています。私たちは自分たちのことを「選民」と呼びますが、神の恵みの契約によって選ばれたという正しい聖書的な意味ではなく、私たちがより優れているということで選ばれたという誤った意味です。ユダヤ人またはドイツ人が人種的に優れているという考えは同等に嘆かわしいものです。

私たちはあなた方がダビデの偉大なる御子の御国においてより多くの実りをもたらし、増え広がるよう祝福します。神があなた方にあるすべてのご計画が成就されますように。